

名古屋ライトハウス 事業概要

令和5年3月31日

施設種類	名称	所在地	定員	
法人本部拠点				
法人本部	法人本部（本部事務局）	名古屋市昭和区川名本町 1-1		
就労継続支援事業B	豊田ワークキャンパス	豊田市元城町 2-40 1F		
光和寮拠点				
障害者支援施設	光和寮	名古屋市昭和区川名町 1-5 他	80 名	
就労継続支援事業B	日進ワークキャンパス	昭和区川名本町 1-1 他 日進市赤池 2-101 1F		
生活介護事業		昭和区川名本町 1-20		20 名
施設入所支援		昭和区川名町 1-5		32 名
就労移行支援・定着支援事業	名古屋東ジョブトレーニングセンター	千種区仲田 1-10-17	20 名	
福祉ホーム	かわな	昭和区川名本町 1-2	15 名	
福祉ホーム	やすだ	昭和区川名町 1-5	11 名	
地域活動支援センター	デイサービスセンタークリエイト川名	昭和区川名本町 1-20	19 名	
同行援護等及び移動支援事業	ガイドネットあいさぽーと	昭和区川名本町 1-20		
相談支援事業	光和障害者相談センター	昭和区塩付通 4-15		
共同生活援助	みらいと田辺通	瑞穂区田辺通 1-22-2	6 名	
就労継続支援事業 B	緑風	名古屋市千種区猫洞通 1-15	40 名	
明和寮拠点				
障害福祉サービス事業	明和寮（多機能型）	名古屋市港区十一屋 1-70-5	100 名	
就労継続支援事業B	ビーサポート			
就労移行・定着支援事業	港ジョブトレーニングセンター			
生活介護・共生型通所介護	ぷちとまと			
福祉ホーム	あかり	〃	40 名	
福祉ホーム	黎明荘	〃	8 名	
同行援護等及び移動支援事業	みなとガイドネット	〃		
相談支援事業	明和障害者相談センター	〃		
就労継続支援事業 B	津島ワークキャンパス	津島市江東町 3-181-4	20 名	
障害者就業・生活支援センター	海部障害者就業・生活支援センター	津島市天王通 6-1 102 号		
情報文化センター拠点				
視覚障害者情報提供施設	情報文化センター	名古屋市港区港陽 1-1-65		

施設種類	名称	所在地	定員
港ワークキャンパス拠点			
障害福祉サービス事業 就労継続支援事業A	港ワークキャンパス ライトハウス名古屋金属工場	名古屋市港区十一屋 1-70-4	60名
就労継続支援事業B	KAN 食品開発センター あおなみキャンパス かんせい工房	港区十一屋 1-57-8 港区寛政町 5-13	60名
福祉ホーム	みなと	港区十一屋 1-70-4	20名
戸田川グリーンヴィレッジ拠点			
障害者支援施設 生活介護 施設入所支援 短期入所 通所生活介護・共生型通所介護	戸田川グリーンヴィレッジ 木の香	名古屋市中川区富永 1-16-1	40名 40名 8名 10名
相談支援事業	戸田川障害者相談センター	〃	
生活介護事業	クリエイト東茶屋建築会計	名古屋市港区東茶屋 2-300	
熱田・港地域生活支援拠点			
障害福祉サービス事業 地域貢献事業 相談支援事業	日々の暮らし相談室 視覚総合相談室 ひびの障害者相談センター	名古屋市熱田区大宝 1-1-1	
地域活動支援センター	あちえっとほーむ	港区港栄 2-10-24	19名
放課後等デイサービス	わくわくキッズ	〃	10名
放課後等デイサービス	わくわくステップ	港区港栄 4-13-1	10名
基幹相談支援事業	港区障害者基幹相談支援センター	港区港栄 1-1-22	
瀬古マザー園拠点			
介護老人福祉施設	瀬古第一マザー園	名古屋市守山区瀬古 2-301	60名
盲養護老人ホーム	瀬古第二マザー園	〃	50名
短期入所生活介護事業	瀬古マザー園短期入所生活介護事業所	〃	4名
老人デイサービスセンター	瀬古マザー園デイサービスセンター	〃	30名
〃・共生型生活介護	矢田マザー園デイサービスセンター	東区矢田 4-8-2	30名
居宅介護支援事業	瀬古マザー園居宅介護支援事業所	守山区瀬古 2-301	
公益事業	ふれあいセンター瀬古平成会館	〃	

令和4年度（2022年度） 事業報告

社会福祉法人 名古屋ライトハウス

I 法人本部

新型コロナウイルス感染症との戦いは3年目と入り、夏季の第7波、晩秋からの第8波に見舞われ、いずれでも瀬古マザー園はじめ、入所系施設内での利用者・職員の感染が発生し、対応に追われたほか、通所施設でも感染が発生したために、一部で事業所の一時休業も余儀なくされた。改めて感染発生時の事業運営上の判断の難しさが浮き彫りとなった。3月に入り、個人の判断とされたマスク着用については全事業所で利用者含め職員や外来者等、全員に従来通り着用を要請することとした。

法人運営面では、当年度は2件の土地、建物の贈与や、例年になく多額の寄付をいただき、新規事業への活用や将来の再建資金として積立処理を行なった。

理事会運営について、度々の「議案再提案」や「資料差替え」が生じ、監事からは理事長に意見の提出がされた。理事会において「コンプライアンス研修の繰り返し実施」や「ガバナンスと全体統制」の決意発言がされた。

事業運営面では、以下の事業の新規開設があった。

5月	日進ワークキャンパス	就労継続支援B型
6月	豊田ワークキャンパス	就労継続支援B型
7月	光和寮デーサービス棟 第1期工事完了	既存事業を旧棟から移転
11月	みらいと田辺通	共同生活援助
12月	津島ワークキャンパス	就労継続支援B型

これらに伴い事業地域・利用者数も増える一方で、かかる経費の増大や利用者確保の課題は色濃くなり、次年度以降でそれぞれの黒字化が最重要の目標となっている。

一方、障害者相談支援事業では、管理面でのスケールメリット享受や体制強化を図るため、2つの事業所を廃止・統合し、5つの事業所を3つとしたが、相談員数や利用者数を維持するよう努めた。

令和5年度にかけては、残す光和寮デイサービス棟の第2期工事の完成と、港区に移転・統合のために建設を着手した生活介護事業の開設を控えている。

電気・ガス・燃料費をはじめ、食品や消耗品など多岐に亘る価格高騰は少なからず影響を受けたが、年度後半に行政から対策補助金が打たれることとなり、収支への影響は少なく済んだ。

人材確保面では、新規事業の開設に伴い近年より更に職員増となった。一方でキャリア採用を目指す専門職などで採用の難しさが増している状況であり、欠員補充がままならない箇所もいくつかある。新卒者採用活動の継続や、ベトナムからの介護人材

の受け入れなど新規採用の動きもあった。

1 事業計画への報告事項

1. 継続的安定的な収益増のしくみをつくる

- ・新型コロナ第7波・第8波の影響による一時休業や利用自粛が起き、利用者の増員と利用稼働率のアップによる業績改善を図るには厳しい年となった。
- ・就労事業（生産活動）は、前年よりも数字を伸ばした部署もあるが、主力のパンの缶詰が振わず、法人全体で減収となった。
- ・整備事業は、港区の生活介護は着工され令和5年7月竣工予定、光和寮デイサービス棟の建て替えも予定通り進み、令和5年5月には完成予定であり、いずれも順調に推移した。
- ・サービス活動増減差額は+3.8%となり、前期よりは改善したものの当年度の目標は及ばないばかりか、内容は寄附金の増によるものと、新型コロナ補助金や処遇改善加算など同額以上の支出と連動して収入増となっているものが多いため、経営的には前年度よりも状況は良くない。新規事業による人件費増・物価高騰・新規事業の開設や整備事業による支出増が影響し厳しいものとなっている。

2. 継続的な業務改善による組織の強化

- ・法人全体の動きとして、前年度末までに防災のBCPは策定でき、当年度は内容のチェックを各拠点で実施、それと並行して感染症のBCPの策定に進めたが、職員への研修や訓練など、実践的な活動につなげることまでができなかった。次年度には訓練実施までを目標に取り組みを強化する。
- ・本部を皮切りに、デジタル化推進委員会を通じて勤怠管理のデジタル化に着手し、タイムカードの廃止を図った。今後も徐々に拡げていく狙いで進める。職員のキャリア意向アンケートや期末の人事考課を、クラウド人事システムを用いて行い、紙面での実施を取り止めたことにより、特に後者では評価者の大幅な時間短縮に繋がった。
- ・部長会ワーキングの動きは進められなかった。

3. 建物・設備の計画的な更新

- ・明和寮での本年度の主要な取り組みが、年度当初から、日進・豊田・津島の各就労支援事業所立ち上げ、新型コロナの感染対応と立て続けに追い込まれてしまい、「西部施設あり方検討委員会」の設置、検討の動きは進められなかった。西部施設から相談支援事業所が無くなり、今の生活介護事業も次年度半ばには東茶屋に移るため、より就労支援の色濃い特色を持った施設となるため、加えて地域の中での役割も加味した西部施設像を次年度は策定する。

4. 体系的な人材育成システムの構築と人材の確保

- ・階層別研修として外部講師を招き、係長研修、主任研修、中堅職員研修をそれぞれ複数年での実施計画の元で実施した。
- ・前年度に引き続き YouTube 配信による職員研修会を実施。研修内容を録画し業務の都合等で参加できない職員に対し後日視聴ができるようにした。これまで参加できなかった職員の参加が可能となった。
- ・メンタルヘルス対策としての職員向けカウンセリングルーム「こころの保健室」を企画し、初年度は課長以上の職員と希望者に向けて月 1 回 3 名の枠で実施した。複数回受けた職員もあり、令和 5 年度以降も継続することとした。
- ・各拠点から選出された 20 代若手職員 7 名のみのプロジェクト「若手元気 Project」を立上げ、法人全体に活気をもたらす企画の計画・実施に向け 6 月から毎月 1 回委員会を開催。令和 5 年度実施に向け企画の方向性を決めることができた。企画実施に向け次年度も委員会を継続する。
- ・海外からの渡航状況が改善したことにより、遅れていたベトナム人材の確保について、技能実習生 2 名を戸田川グリーンヴィレッジに、特定技能ビザ取得のための留学生 1 名を瀬古マザー園に迎えることができ就業を開始した。
- ・新卒者採用目標人数 3 名に対し、5 名（大卒 2・短大卒 1・専門卒 2）採用することができた。

5. 地域における公益的な取り組みの継続実施

- ・視覚総合相談室では相談件数も増え、歩行訓練士を増員した「歩行訓練事業」でも取り扱える件数が増えたことで訓練実績を伸ばした。
- ・前年度から広報に向け取り組んできた SDGs への取り組みをホームページ・パンフレットに展開した。
- ・地域貢献委員会にてなごやよりどころサポート事業への参画強化を図るため、新たに「地域のよりどころ相談窓口」事業へ参加登録を行った。

2 経営実施状況

(1) 諸会議

ア 評議員会の開催状況 (計 4 回)

開催年月日	議 題
定時評議員会 令和 4 年 6 月 28 日 (火) 午後 1 時 45 分 名古屋市中小企業振 興会館 第 2 会議室	第 1 号議案 決算書の特記事項について
	第 2 号議案 定款変更について
	第 3 号議案 諸規程の改定について
	第 4 号議案 令和 4 年度第一次補正予算 (案) について
	報告事項 令和 3 年度事業報告・決算について
	報告事項 理事会審議事項等の報告について
	報告事項 その他理事会報告事項等

<p>臨時評議員会 令和4年8月22日 (月) 【書面による決議】</p>	<p>第1号議案 定款変更について</p>
<p>臨時評議員会 令和4年11月29日 (火) 午後1時45分 名古屋市中小企業振 興会館 第2会議室</p>	<p>第1号議案 令和4年度第二次補正予算(案)について 第2号議案 基本財産の担保提供について 報告事項 令和4年度上半期事業報告・中間決算について 報告事項 理事会審議事項等の報告について 報告事項 その他理事会報告事項等 報告事項 期中監事監査報告および理事長宛て意見の提出について</p>
<p>臨時評議員会 令和5年3月28日 (火) 午後1時45分 名古屋市中小企業振 興会館 第2会議室</p>	<p>第1号議案 令和4年度 第三次補正予算(案)について 第2号議案 令和5年度 事業計画(案)・収支予算(案) について 報告事項 評議員選任候補者について 報告事項 理事会審議事項等の報告について 報告事項 その他報告について</p>

イ 理事会の開催状況 (計8回)

<p>令和4年5月12日(木) 午後3時17分 名古屋市ライトハウス 福祉ホーム かわな</p>	
議案	<p>第1号議案 就労支援事業の新規開設について<差替> 第2号議案 諸規程の改定について</p>
主な意見等	<p>2つの事業の事業計画の統一と経緯については詳細な説明及び早急な予算化が必要</p>
<p>令和4年6月9日(木) 午後1時45分 名古屋市中小企業振興会館 第2会議室</p>	
議案	<p>第1号議案 令和3年度 事業報告・決算(案)について 第2号議案 令和4年度 会計監査人の報酬について 第3号議案 令和4年度 第一次補正予算(案)について 第4号議案 定款変更について 第5号議案 諸規程の改定について 第6号議案 瀬古マザー園補修工事について 第7号議案 定時評議員会の招集について (報告) 理事長等の職務執行状況、理事長の専決事項など</p>
主な意見等	<p>赤字決算の理由については正しく記載のこと 職員定着率の更なる向上を目指して欲しい</p>

【書面による決議】 令和4年7月6日（水）	
議案	第1号議案 瀬古マザー園補修工事 入札参加予定業者について
【書面による決議】 令和4年7月27日（金）	
議案	第1号議案 グループホーム「みらいと田辺通」土地、建物の寄贈の受入れについて 第2号議案 定款変更について 第3号議案 評議員会の招集について
令和4年8月30日（火）午後1時45分 名古屋ライトハウス 福祉ホーム かわな	
議案	第1号議案 クリエイト東茶屋 競争入札の実施について 第2号議案 津島ワークキャンパスの開設について 第3号議案 光和寮 相談支援事業の統合について 第4号議案 港ワークキャンパス製缶ライン設備の新設について （報告）新型コロナ感染対策、瀬古マザー園入札結果報告等
主な意見等	概算見積りの高騰について設計士に経緯の確認をすること 資源の少ない地域に就職を目指せるB型事業の役割に期待
令和4年10月18日（火）午後3時30分 名古屋ライトハウス 光和寮デイサービス棟 4階	
議案	第1号議案 クリエイト東茶屋 競争入札の報告並びに随意契約による請負契約の締結について<差替> 第2号議案 施設長の任免について 第3号議案「みらいと田辺通」不動産贈与契約について<再提案> （報告）寄附の受入について等
主な意見等	懲戒処分 of 妥当性が問題であり基準がないと説得力がない。また、今回の様な事案では監督者にあたる上司にも管理者責任が伴う。 贈与契約が成立していないにも関わらず工事請負契約を結び、定款で基本財産を変更したのは時期尚早。
令和4年11月17日（木）午後1時45分 名古屋市中小企業振興会館 第2会議室	
議案	第1号議案 令和4年度 第二次補正予算（案）について 第2号議案 基本財産の担保提供について 第3号議案 諸規程の改定について 第4号議案 明和障害者相談センターの事業廃止とひびの障害者相談センターへの統合について 第5号議案 施設長の任免について<再提案> 第6号議案 評議員会の招集について

	(報告) 令和4年度上半期事業報告・中間決算について、理事長等の職務執行状況、理事長専決事項、期中監事監査報告等
主な意見等	人事管理データのネットワーク化は個人情報管理の徹底を。 職員全体にかかる規程は全員が読んで確認できることが必要である。
令和5年1月27日(金) 午後1時45分 名古屋ライトハウス 福祉ホーム かわな	
議案	第1号議案 日進ワークキャンパスの新規指定申請について (報告) 豊田市共同受注窓口運営委託、評議員の退任、新規事業等の進捗報告等
主な意見等	就労移行の経験値を活かして地域資源と連携し利用者確保を。 プロポーザルは要件と提案内容の事前確認をすること。 就労支援でもIT化に注力し工賃アップを図られたい。
令和5年3月16日(木) 午後1時43分 名古屋市中小企業振興会館 第2会議室	
議案	第1号議案 令和4年度 第三次補正予算(案)について・積立金の取崩しについて 第2号議案 令和5年度 事業計画(案)・収支予算(案)について 第3号議案 評議員選任候補者について 第4号議案 施設長等の継続雇用にかかる更新について 第5号議案 日進ワークキャンパス開設時期の遅延について 第6号議案 評議員会の招集について 第7号議案 役員賠償責任保険の更新について (報告) 新規事業等状況、役員の改選報告など
主な意見等	予算管理は、各拠点が規程に沿った手続きを厳格に行うこと。 目標値は、現状が分からないため、その目標の難易度が不明瞭。

ウ 監事活動状況

開催年月日	内 容
令和4年4月～5月	令和3年度 期末監事監査の実施(2.5日)
令和4年5月31日	会計監査人から監査結果報告、報告書受領
令和4年8月17日	期中監事監査 予算執行管理について
令和4年9月12日	会計監査人 令和4年度監査計画ヒアリング
令和4年11月17日	理事長宛て、法人運営についての意見提出、説明

エ 評議員選任・解任委員会の開催状況(計0回)

開催年月日	議 題
開催なし	

オ 法人運営委員会の開催状況（計 23 回）

開催年月日	議 題
令和 4 年 4 月 6 日（水）	新型コロナ報告 新事業進捗 内部監査報告 事業継承 他
令和 4 年 4 月 21 日（木）	新型コロナ報告 新事業進捗 月報 期末決算業務進捗報告 他
令和 4 年 5 月 23 日（月）	新型コロナ報告 新事業報告 月報 理事会 他
令和 4 年 6 月 7 日（火）	新型コロナ報告 新事業報告 理事会 夏季賞与 他
令和 4 年 6 月 21 日（火）	新型コロナ報告 定時評議員会 月報 期中監事監査 他
令和 4 年 7 月 6 日（水）	理事会 新型コロナ報告 ワーク新ライン 他
令和 4 年 7 月 19 日（火）	新型コロナ報告 理事会 遺贈 月報 他
令和 4 年 8 月 8 日（月）	新型コロナ報告 理事会 津島市 B 型 他
令和 4 年 8 月 19 日（金）	新型コロナ報告 理事会（8/30） 入札結果 月報 津島市 B 型 瑞穂区 GH 他
令和 4 年 9 月 9 日（金）	新型コロナ報告 新事業進捗 理事会 ベトナム視察 その他
令和 4 年 9 月 20 日（火）	新型コロナ報告 新事業進捗 愛盲報恩会顕彰 慰霊祭 月報 他
令和 4 年 10 月 4 日（火）	新型コロナ報告 入札結果 年末行事 慰霊祭 理事会 人事委員会 他
令和 4 年 10 月 20 日（木）	新型コロナ報告 半期実績 理事会 冬季賞与 その他
令和 4 年 11 月 4 日（金）	新型コロナ報告 理事会 監事監査報告 期中監事監査報告 自己チャレンジシート 他
令和 4 年 11 月 21 日（月）	新型コロナ報告 月報 評議員会 こころの保健室 年末表彰 年末年始の動き 他
令和 4 年 12 月 5 日（月）	新型コロナ報告 評議員 物価高騰 年末年始の動き 他
令和 4 年 12 月 20 日（火）	新型コロナ報告 月報 本部事務局改革 理事会 他
令和 5 年 1 月 6 日（金）	新型コロナ報告 新事業進捗 評議員 他
令和 5 年 1 月 20 日（金）	新型コロナ報告 月報 理事会 年度末スケジュール 他
令和 5 年 2 月 2 日（木）	新型コロナ報告 内部監査 事業計画基本方針 事務局アンケート 物価高騰 他
令和 5 年 2 月 21 日（火）	新型コロナ報告 月報 補正予算 昇進・昇格 事務局改革 他
令和 5 年 3 月 6 日（月）	新型コロナ報告 理事会 新事業進捗 他
令和 5 年 3 月 20 日（月）	新型コロナ報告 新卒採用 月報 新事業進捗 名古屋競馬業務委託 他

カ 施設長会議の開催状況 (計 12 回)

開催年月日	主 な 議 題
令和 4 年 4 月 26 日 (火)	定例報告、経費精算ソフト、G.W の新型コロナ対策、給与翌月支給への変更
令和 3 年 5 月 24 日 (火)	定例報告、監事監査、6 月理事会・評議員会、瀬古マザー園外壁工事、ベトナム視察
令和 4 年 6 月 22 日 (水)	定例報告、期中監事監査、6/28 評議員会、3 法人ベトナムプロジェクト
令和 4 年 7 月 26 日 (火)	定例報告、ベースアップ支援加算、新型コロナ対応、法人ホームページ刷新、SDGs
令和 4 年 8 月 23 日 (火)	定例報告、8/30 理事会、慰霊祭、3 法人ベトナムプロジェクト
令和 4 年 9 月 27 日 (火)	定例報告、令和 4 年度上半期事業報告・第二次補正予算、給与翌月支給への変更
令和 4 年 10 月 25 日 (火)	定例報告、冬季賞与、11 月理事会・評議員会
令和 4 年 11 月 22 日 (火)	定例報告、11/7 理事会報告、法人本部事務局改革、3 法人ベトナムプロジェクト
令和 4 年 12 月 22 日 (木)	定例報告、年末年始、1/27 理事会
令和 5 年 1 月 24 日 (火)	定例報告、1/27 理事会、3 法人ベトナムプロジェクト
令和 5 年 2 月 21 日 (火)	定例報告、競馬組合、ヘルメット事業、3/16 理事会
令和 5 年 3 月 22 日 (水)	定例報告、3/28 評議員会、新型コロナ 5 類化、辞令交付式

(2) 登記事項

法人	令和 3 年度期末資産変更登記	令和 4 年 6 月 29 日登記
不動産	土地建物取得 所有権移転登記	令和 4 年 8 月 17 日登記
不動産	土地建物取得 所有権移転登記	令和 4 年 9 月 7 日登記
不動産	建物滅失登記	令和 4 年 11 月 30 日登記

(3) その他

① 国兼基金事業

物故者慰霊祭 (八事霊園) 令和 4 年 10 月 15 日
 新型コロナのため少数の法人関係者のみで執り行う

② 補正予算

・ 第一次補正予算

令和 4 年 6 月 9 日 理事会同意・6 月 28 日 評議員会承認

・ 第二次補正予算

令和 4 年 11 月 17 日 理事会同意・11 月 29 日 評議員会承認

・ 第三次補正予算

令和 5 年 3 月 16 日 理事会同意・3 月 28 日 評議員会承認

③ 職員研修（法人内部研修）

研修名	実施日	参加者数
新卒者研修	令和4年4月8日、22日、5月13日、 26日、6月3日	参加5名
新卒者研修フォローアップ	令和4年10月21日	参加5名
法人基礎研修	令和4年4月4・5日 令和4年10月6・7日	参加13名 参加11名
法人フォローアップ研修	令和4年8月26日	参加7名
職員全体研修会	令和4年12月3日（Zoom）	—
中堅職員研修	令和4年12月8日	参加15名
主任研修	令和4年6月14日、8月18日	参加14名
係長研修	令和4年7月7日、9月7日	参加16名
ハラスメント防止研修	令和5年1月17日	参加21名

（4）『愛盲報恩会』

助成事業として、11団体・2特別事業等に総額1,330,000円の助成を行った。

また、第17回近藤正秋賞・片岡好亀賞・地域活動特別賞の受賞者を選定し、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、令和4年11月26日に、情報文化センターにて3年ぶりとなる集合形式で実施した。

<第17回表彰者>

近藤正秋賞 赤堀 浩敬 様（ホットポット KOUBE の会 代表）

片岡好亀賞 田畑 美智子 様（三菱UFJ銀行 勤務）

地域活動特別賞 牧原 英治 様（半田ブラインド協会 会長）

（5）地域交流行事

新型コロナウイルス感染防止のため、各拠点が主催する地域の方々をお招きする行事は全て中止とした。

3 助成・寄付に関する特記事項（順不同）

（1）助成に関する特記事項（金額は助成額）

愛知県共同募金会	—	情報文化センター ボランティア研修事業助成金	600,000円
愛知県共同募金会	—	一般配分金	130,000円
愛知県共同募金会	—	光和寮 エレベーター更新工事	3,000,000円
日本特殊陶業株式会社	—	戸田川 送迎用ハイエース	3,500,000円
公益財団法人JK A	—	瀬古マザー園 外壁・屋上補修工事	41,774,764円

(2) 寄付金に関する特記事項 (10 万円以上の寄附者)

坂文種報徳会 様	500,000 円 (法人本部)
故 岩川 保 様	80,416,582 円 (法人本部・瀬古マザー園)
マルニ商事株式会社 様	30,000,000 円 (法人本部)
三菱UFJ銀行今池支店 様	200,000 円 (法人本部)
山邑 裕子 様	100,000 円 (国兼基金)
佐藤 正敏 様	3,000,000 円 (光和寮)
(株)メディアボックス 様	500,000 円 (光和寮)
日本フィランソロピー協会	197,744 円 (光和寮)
(株)山内コーポレーション 様	100,000 円 (光和寮)
利用者家族 様	100,000 円 (戸田川)
ボランティア 様	100,000 円 (情報文化センター)
山田 剛吉 様	1,000,000 円 (瀬古マザー園)
田中 春三 様	300,000 円 (瀬古マザー園)
故 松野鉄次郎 様	1,000,000 円 (瀬古マザー園)
ほか 49 件	513,132 円
	(令和 4 年度 合計 118,027,458 円)
	(令和 3 年度 合計 4,456,350 円)

(3) 土地・建物贈与に関する特記事項

樋口 能士 様	名古屋市瑞穂区	土地 1 筆・建物 1 棟
故 岩川 保 様	名古屋市北区	土地 1 筆・建物 1 棟

4 新型コロナウイルス感染症

対策 3 年目となる当年度は、年度初めは落ち着いた推移だったものの、夏の第 7 波、冬の第 8 波に合わせて陽性者が急増し、事業所を一時的に休止しながら体制を整え事業を継続してきたが、一部で入所施設において利用者や職員に感染が広がる事態が生じたため、限られた職員で昼夜問わずに施設内の陽性者対応をする必要に迫られ、担当部署においては相当の労力を費やして利用者対応を実施した。次年度には感染症法の第 5 類へ移行することとなり、移行後の対応などの見直しを行った。

(1) 利用者、就労支援事業

当年度は、第 7 波・第 8 波の最中に高齢者施設である瀬古マザー園 (特養・盲養護) をはじめ、光和寮、明和寮、戸田川グリーンヴィレッジと、入所施設のほとんどで施設内感染が発生した。併設する短期入所や通所事業所にも影響を与えることとなったが、感染により職員も少ない状況の中、他拠点からの応援や外部の人材派遣を活用することで、時に最低限の支援に留めながら乗り切らざるを得なかった。

就労支援事業は、利用者同士の密を減らすように作業場や食堂などを分散化を継続しながら事業を進めてきた。長期で休業することもなく、取引先に迷惑をかけることなく事業が遂行できた。

当年度も外部との交流を図るためのお祭りなどの行事は全部を中止としたため、3年連続となったが、利用者の余暇活動は、世間の感染者の少ない時期を狙って少人数で短時間でなどの対策をして進めるも、間際の陽性者発生により中止となることもあった。

(2) 職員

地域の小学校や保育園等で新型コロナが発生し、子が陽性となったり学級閉鎖により休校となったりする場合に取得できる特別休暇を継続し、職員自身が陽性や濃厚接触になった場合にも特別休暇を付与したり、テレワークを認めるなど対応をしてきた。一方で、入所施設の感染拡大により、限られた職員で利用者の感染対応を行った場合に、1日単位で支給ができる「特殊業務手当」を創設し、感染リスクの高い状況で業務を行った職員に報いることを行った。

職員の研修参加は、オンライン形式の開催が中心となり対面開催も徐々に増えてきたこともあり、その機会は増加した。内部研修も対面とオンラインを併用しながら、計画通りに進めることができた。

ア 新型コロナにかかる補助金・助成金の一覧（単位：円）

両立支援助成金 (休校対応)	新型コロナ検査助成	サービス提供体制支援 (かかり増し経費等)	小計
977,831	464,000	21,442,000	22,883,831